



# 学校通信 医生丘小だより

令和5年度 第17号 R5.11.17

北九州市立医生丘小学校

校長 大成 清徳

笑顔  
あふれる

## 6年生 修学旅行記

◎今月7日(火)～8日(水)、6年生は小学校での学習の総まとめである修学旅行へ行ってきました。暖かな秋晴れに恵まれ、多くのことを学び、仲間との楽しいひと時を過ごした充実の2日間でした。

旅行前には、市内各地でインフルエンザが流行し、学年・学級閉鎖が報告されたため、予防に努めるよう声かけを続けました。残念ながら、全員参加は叶いませんでしたが、旅行中に体調を崩す児童もほとんどなく、1泊2日の行程を終えることができました。帰校した子どもたちは、それぞれに満足気な表情を浮かべていました。きっと、生涯忘れられない体験となったことと思います。

今回は、スナップ写真で、訪れた主な見学地と子どもたちの様子をご紹介します。

ペリカンや大きなセイウチのユーモラスなショーを楽しみました。

### 《1日目》

#### ① 大刀洗平和記念館

#### ②うみたまご



#### ◇戦争の愚かさ、平和の尊さを学ぶ

・かつて、旧陸軍が東洋一を誇った大刀洗飛行場を中心とする一大軍都が存在したこの地は、昭和20年(1945年)3月、米軍の大空襲により壊滅的な被害を受け、民間人を含む、多くの尊い命が失われました。また、この飛行場は特攻隊の中継基地として、多くの若き特攻隊員たちの出撃を見送った場所でもあります。大刀洗平和記念館は、このような尊い犠牲のうえに現在の平和と繁栄があることを感謝し、平和へのメッセージを発信し続けるために建てられました。

平和セレモニーでは、代表児童が『平和への誓い』を伝え、全校児童が思いを込めて折った千羽鶴を献納しました。映像や朗読『ほたる』で、この地で起きた戦争の悲劇を聞いた後、博多湾から引き上げられた九七式戦闘機等、館内の展示物を見学しました。自分たちとさほど年齢の変わらない少年兵が、特攻に赴く際に家族に宛てた手紙の文面に、思わず見入ってしまう子どもたちもいました。事前の平和学習にじっくり取り組んできた6年生は、二度とこのような悲惨な出来事が起きないよう、あらためて平和な世界を築いていきたいという思いを強くしました。

### 《2日目》

#### ① 城島高原パーク



ジュピターやポセイドンなどの絶叫系をはじめ、様々なアトラクションをグループで楽しみました。

#### ②アフリカン・サファリ



シカに始まり、クマやライオン等、動物たちへの餌やりをガイドさんのユーモラスな案内で楽しみました。

## 児童の活動風景

◎立冬を迎え、朝夕はめっきり涼しくなりました。学校では、校外活動や委員会活動等、子どもたちが自主的に活動する機会が多くなっています。様々な体験を通して、学びを深めている子どもたちの様子をご紹介します。

### 1,2年生 「馬は友だち～サラブレッドと親しもう」

・11月9日(木)、朝日小学生新聞と JRA が実施している出張授業が、1,2年生対象に行われました。馬の生態や人とのつながりについてお話を聞いた後、運動場で馬を走らせる様子を見て、サラブレッドやポニーとの触れ合いを楽しみました。珍しい馬を運ぶトラックの中も見学しました。



### 2年生 みんなでつかう まちのしせつ

・11月10日(金)、2年生は若松図書館を訪問しました。雨の中、本城駅から若松駅までマナーを守って電車で向かいます。図書館では、図書館の役割や歴史、貸出の仕方等についてお話を聞きました。本の大好きな2年生、学校図書館だけでなく、町の図書館も積極的に利用するとよいですね。

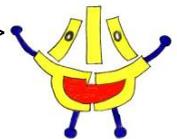


### あいさつ運動実施中

・今月から毎月1週間、8時から15分間、企画運営委員会によるあいさつ運動が下足箱前で実施されています。あいさつのポイント=【①あいさつする人の目をよく見る②笑顔であいさつをする③気持ちをこめておじぎをする】を書いたのぼりを掲げて、「おはようございます」と元気に声をかける委員の姿に、登校した児童も明るく笑顔で答えています。



あいさつ運動をきっかけに、自分から進んであいさつする習慣がもっと身に付くといいな。



◎15日(水)は、家庭教育学級で「小学校を花いっぱいになろう」をスローガンに『花植え講座』が開催されました。昼休みに、春まで長く咲く花の植え方を学びながら、保護者の方と栽培委員会の子どもたちで、玄関前の花壇やプランターに花植えをしました。卒業式の会場への花道に飾る予定です。寒い冬を乗り越え、3月まで、大切に育てていきたいものですね。

今回植えた花の種類は、ビオラとパンジー。栽培委員の子どもたちも、保護者の方のアドバイスを聞いて、一つ一つ大切に植えていました。

